



School Guide

Sokei academy of fine art & design Graduate School School guide book 2024

guide
book 2024
Sokei
academy
fine art & design
Graduate School

2024

創形美術学校
研究科

Graduate School

〈1年制 研究課程〉

本物にふれる 本当の力をつける



学校法人高澤学園 美術造形専門学校

創形美術学校

ファインアート科 / ビジュアルデザイン科 / 研究科

本物にふれる
本当の力をつける

指導するのはすべてプロのクリエイター。
一步一步ともに歩む姿勢で
創造するよろこびを伝え、
眠っている才能とゆるぎない力を引き出します。
ひとりひとりにとって心地よい学びの場が
ここにあります。

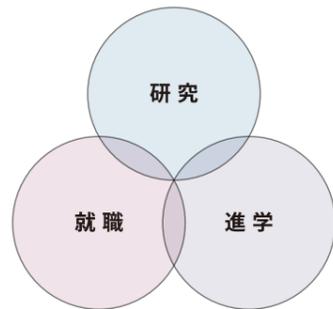
創形美術学校



研究科

プロに学ぶ、高度で専門的なスキル。
自在な授業選択による、主体的研究。

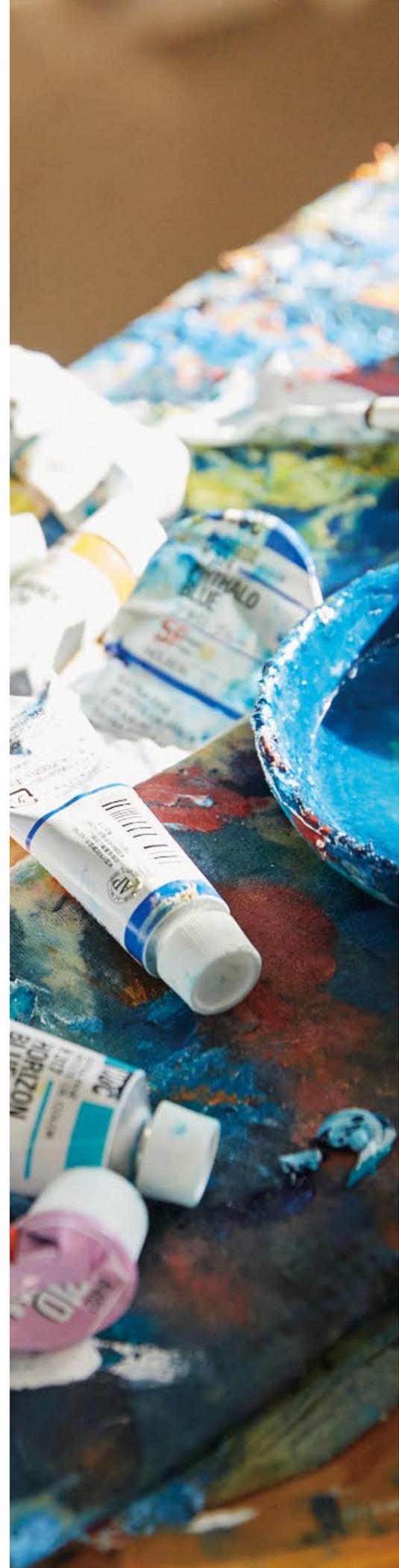
本校あるいは大学を卒業された人や社会人を対象に、より専門的なアート、デザインの研究活動を行うために設けられた1年制の研究課程が、創形の研究科です。恵まれた制作環境の中で、さまざまな分野のプロによる指導を通して、高度で専門的なスキルが習得できます。



「研究」「就職」「進学」で構成されています。

目的に合わせたステップアップの場。

創形の研究科は、「研究」「就職」「進学」と各々の目的に合わせたステップアップの場として活用できます。また、さらに研究を深めるために、研究科研修生として複数年間在籍することもできます。



2つの課程と、5つの専攻分野

目的に合わせて2つの課程、5つの専攻分野から選択できます。

[課程選択]

アート・デザイン専門課程

自身の研究を更に研鑽するための「アート・デザイン専門課程」は、[オーダーメイド カリキュラムシステム]を活用し、目的に合わせてオリジナルカリキュラムを自在に組み合わせることができます。専門技術の習得やビジネスを学ぶ授業、作品発表の場など多様なカリキュラムを用意しています。 ※「オーダーメイド カリキュラムシステム」P4参照

美術進学課程

芸大・美大の大学院合格を目指す「美術進学課程」は、有名大学の教授や講師を招いての講座のほか、研究計画書や小論文、面接対策など、美大大学院受験対策に特化したゼミナール形式で多くの美術系大学院の合格実績を積み上げてきました。一人ひとりの志望に合わせたマン・ツー・マン指導で合格に導きます。

【創形美術学校 研究科】

[課程選択]

アート・デザイン専門課程

美術進学課程

[専攻分野選択]

アート研究コース

デザインビジネスコース

- 絵画専攻分野
- 版画専攻分野
- イラストレーション・絵本専攻分野
- グラフィックデザイン専攻分野
- メディアデザイン専攻分野

ファインアートコース

- 絵画専攻分野
- 版画専攻分野

ビジュアルデザインコース

- イラストレーション・絵本専攻分野
- グラフィックデザイン専攻分野
- メディアデザイン専攻分野

● 研究テーマに合わせて、それぞれのコースから専攻分野を選択。

オーダーメイドの自在な授業カリキュラム

■ 講座をチョイスし、カリキュラム作成

現代のアートやデザインの世界はボーダーレスとなり、よりグローバル化が進みつつあります。創形ではアートやデザインの垣根を無くし、領域にとらわれない幅広い研究を可能にしました。

「オーダーメイド カリキュラムシステム」は、多彩な授業の中から選択して受講できるシステムです。

一年間の短期間で、高度な専門知識や技術を身につけたい人も、自分が学びたい講座だけに集中して受講することが可能となります。



「UIデザイン」を受講する研究生

[アート研究コース]

それぞれの研究を深く掘り下げていくコースです。絵画技法や版画、映像、絵本、イラストなどの実技のほか、絵画、版画概論などの様々な授業が学べます。ギャラリーでの作品発表の場もあり、プロの作家へ向けて取り組むことができます。また修了後の海外研修派遣制度もあります。



[デザインビジネスコース]

デザイナーなどクリエイターとしてデザインビジネスに必要なスキルを学ぶコースです。デザインツールの習得やデザイン実習の授業のほか、企画書作成、マーケティング、知的財産権などビジネスそのものを学ぶ授業などがあります。また求人情報の提供や個別相談をはじめとしたキャリアサポートも行っています。



[絵画専攻分野]

教員は全て現役の絵画、造形作家。あるいは美術評論家。「フレスコ画」「テンペラ画」「グリザイユ」などの古典技法を扱う作家から世界的現代アーティストや人気の評論家まで幅広い教員が揃っています。

[版画専攻分野]

「木版画」「銅版画」「シルクスクリーン」「リトグラフ」などの四版種それぞれを専門とした現役の作家のほか、プロの刷り師の教員も在職。世界でも評価の高い日本の版画を、実習を中心に指導していきます。

[イラストレーション・絵本専攻分野]

出版界、広告業界など第一線で活躍するイラストレーター、絵本作家、アートディレクター、編集者など業界に携わるプロが揃います。各自の研究テーマや個性を重視した指導を行います。

[グラフィックデザイン専攻分野]

パッケージデザイナー、WEBデザイナー、ブックデザイナー、映像ディレクター、大手広告代理店のアートディレクターなど、様々な現役のプロのクリエイターが現場での経験を踏まえて指導します。

[メディアデザイン専攻分野]

映像クリエイター、監督、プログラマー、アニメーション作家、コンポーザー、カメラマンなど映像制作に関わるプロが揃います。3DCGやVRなど先端メディアや最先端の技術指導を行う講座もあります。



■ 実践的作品発表の場、学外展覧会

創形は学内外での作品展示の機会を多く設けています。学外展覧会は実践的な作品発表の場として、作家へステップアップするきっかけとなったり、自分の現在地を確認する貴重な機会となります。卒業・修了制作作品展は学内のほか、都内ギャラリーでも開催され、特に優れた作品に高澤賞が授与されます。

*高澤賞受賞者は翌年にギャラリー・ブント(本校内ギャラリー)にて個展が開催できます。



美術進学課程

芸大・美大大学院への進学に特化した課程

ここ最近の傾向として、益々高騰している大学院受験倍率。それに伴って試験の難易度が年々高くなっています。しっかりと対策を練らないと、合格が難しいと言わざるを得ません。創形の美術進学課程は、大学院合格を第一とした受験専用のカリキュラムを設け、しっかりと大学院の受験に取り組む事により、多くの実績を残してきました。



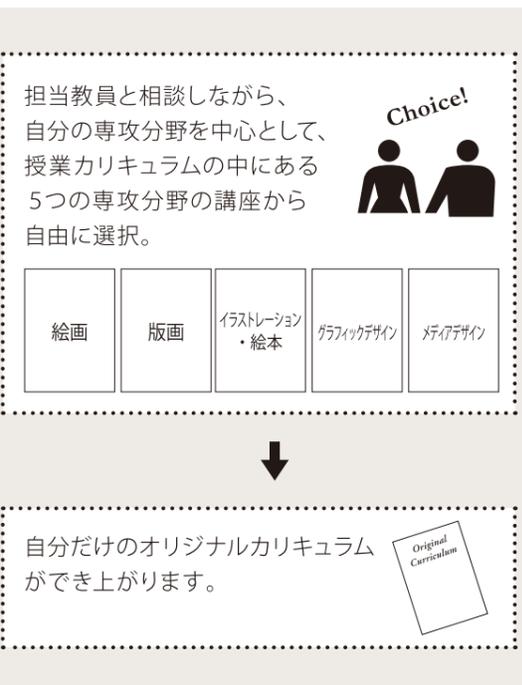
表現演習や、各専攻分野のゼミで大学院を理解し、研究テーマの立て方からテーマ論文の書き方、小論文、面接対策やポートフォリオの制作など、丁寧に受験対策を行っていきます。また研究生それぞれの個別受験対策相談を定期的に行っていきます。留学生に対しては日本語能力試験N1取得の授業も用意しています。

【オーダーメイド カリキュラムシステム】

オーダーメイド自在な授業カリキュラム

創形では5専攻分野の授業が組まれています。自分の専攻分野を中心に、目標達成に向けたカリキュラムを担当教員と一緒に考えます。自分だけのオリジナルカリキュラムを通して、個々の目的に合わせた学びが可能となります。

*「オーダーメイドカリキュラムシステム」は「アート・デザイン専門課程」用のシステムです。大学院受験専用の「美術進学課程」課程では、対応していません。



■ 大学教授、講師からの直接指導

創形の美術進学課程では、美術大学の教授や講師による授業が組まれています。

多摩美術大学、武蔵野美術大学、女子美術大学、京都芸術大学、東北芸術工科大学など有名大学で実際に教鞭を取っている教員が大学院進学についての解説や対策のほか、学生一人ひとりの研究テーマや作品に対応した指導を行います。

※「美術進学課程の担当教員一覧」P10・11参照



京都芸術大学 都築教授によるゼミナール

■ 研究テーマの確立を目指す講座

大学院では自身の研究テーマとその目的が明確になっていることが合格の必須条件となっていますが、そこに苦慮している受験生が多く見受けられます。そこで創形では「総合研究ゼミ」として、それぞれ専門教員による研究計画と制作の講座を設けています。研究テーマの立て方や問題点、テーマに沿った作品制作など、学生一人ひとりに適切なアドバイスをを行います。



「総合研究ゼミ」の授業風景

■ 論文作成の講座や面接対策

昨今の大学院試験では、ますます小論文の得点を重視する傾向にあります。創形では小論文対策の講座や、問題として出されるテーマや専門用語の解説などを行う講座が組まれています。

さらに、せっかく論文や研究テーマが良く、作品の出来映えも申し分ないのに、面接で不合格となる受験生もいます。創形では面接での受け答えなどの対策をしっかり行います。



「文章表現」授業での小論文の添削

■ 2つのコースと5つの専攻分野

美術進学課程には、ファインアートコースとビジュアルデザインコースがあります。

その2つのコースは更に、5つの専攻分野に分かれています。自身の志望大学院の研究室に合わせて選択してください。

それぞれの専攻分野には大学院の専門領域に詳しい教員が在職しています。

ファインアートコース

- 絵画専攻分野
- 版画専攻分野

ビジュアルデザインコース

- イラストレーション・絵本専攻分野
- グラフィックデザイン専攻分野
- メディアデザイン専攻分野

大学院・大学 合格実績

東京藝術大学大学院 / 多摩美術大学大学院 / 武蔵野美術大学大学院 / 東京工芸大学大学院 / 女子美術大学大学院 / 日本大学大学院
 東京造形大学大学院 / 宝塚大学造形芸術学部大学院 / 東北芸術工科大学大学院 / 京都芸術大学 / 京都精華大学大学院
 嵯峨美術大学大学院 / 愛知県立芸術大学大学院 / 名古屋芸術大学大学院 / 文星芸術大学大学院 / 神戸芸術工科大学大学院
 秋田公立美術大学大学院 他



ファインアートコース	ビジュアルデザインコース
------------	--------------

美術進学課程の担当教員一覧

〈専攻分野担当専任教員〉

山本 哲次

Tetsuji Yamamoto

学校長／ビジュアルデザイン 専任教員

〈女子美術大学 講師〉

東京藝術大学美術学部デザイン科卒。東京藝術大学大学院V.C.D専攻修了。花王株式会社を経て、1993年山本デザイン室を設立。広告、パッケージ、CI/VIのデザインに携わる。日本雑誌広告賞、グッドデザイン賞、世界ポスターリエントナートヤマ他、受賞多数。JAGDA総務財務委員・東京TDC会員・日本デザイン団体協議会(D-8)JDM設立研究委員・東京都中央区サッカー協会理事。

工藤 礼二郎

Reijiro Kudo

研究科 主任／ファインアート 専任教員

1964年大阪府生まれ。1990年創形美術学校造形科卒業。1991年同校研究科絵画造形課程修了。1996年渡仏、パリ国際芸術都市滞在。東京・大阪・パリで個展(ギャラリー現、ギャラリエ アンドウ等、多数)その他グループ展多数。無所属。

田中 北斗

Hokuto Tanaka

ビジュアルデザイン科 主任補佐

1994年創形美術学校グラフィックデザイン科卒業。1995年同校研究科修了。2002年ホクトデザインルーム設立。企業や店舗のブランディング、グラフィックデザイン、WEBディレクションなどを中心に活動。豊島区のイベントプロデューサーも手掛ける。東京都中小企業支援専門家(デザインコンサルティング)

鈴木 吐志哉

Toshiya Suzuki

ファインアート 専任教員

〈東北芸術工科大学 芸術学部 美術科 版画コース 講師〉
〈武蔵野美術大学 油絵学科 グラフィックアーツ専攻 講師〉

創形美術学校研究科版画課程修了。アーティスト・イン・レジデンス アートスタジオ五日市滞在。2002年文化庁芸術家国内研修員。現代日本美術展(神奈川県立近代美術館賞)、日本版画協会展(準会員佳作)、飛騨高山現代木版画ビエンナーレ(大賞)、国際木版画会議・木版ぞめき、TRIBUNA GRAPHIC 2015、中日現代版画展 他、(社)日本版画協会会員。版画学会会員。

岡山 拓史

Hirofumi Okayama

ビジュアルデザイン 専任教員

1980年神奈川県生まれ。東京デザイン専門学校卒業。スペースシャワーTVの映像制作部門「SEP」、デザイン事務所「FUTONE」を経て2016年独立。グラフィック、ムービー、ウェブなどジャンルを問わずデザイナー／アートディレクターとして活動中。JAGDA会員。

蔣 燕萍

Yanping Jiang

研究科 専任教員／留学生アドバイザー

中国福建省出身。2008年来日。2011年日本語能力試験N1合格。2014年3月札幌大学経営学部経営学科卒業。2014年4月株式会社アイテム入社。新卒担当のエージェントとして留学生の就職をサポート。2016年7月より創形美術学校にて主に広報活動と留学生進学指導に携わる。

〈美術進学課程授業担当教員〉

天野 純治

◎版画概論

1949年鳥取県生まれ。多摩美術大学大学院修了。第45回版画展版画協会賞、毎日現代日本美術展東京都現代美術館賞、World Print Competition最高賞。山口源大賞。元多摩美術大学客員教授。日本版画協会会員。

今井 圭介

◎版画講座

1959年新潟県生まれ。東京藝術大学卒業。町田市立国際版画美術館学芸員を経て町田市立博物館副館長(2012～2020年)。版画家・吉田穂高、小野忠重、博物画家・小林重三などの展覧会を企画・実施。

上野 仁志

◎デザイン総合研究ゼミ／ポスター

1960生まれ。1984年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。1986年同大学大学院美術研究科デザイン専攻修了。(株)博報堂入社。デザイナー、アートディレクターを経てマネジメントディレクターとしてクリエイターの育成を担う。

大石 恵美子

◎ビジュアルコミュニケーションデザイン演習

アートディレクター。1987年東京藝術大学卒業。1989年同大学院デザイン科修了。株式会社電通入社。ニューヨークADC、ニューヨークフェスティバル、クリオ賞、カンヌ広告賞、他受賞多数。『新アートディレクター入門』編集、『プロモーションとアートディレクション』執筆。

川邊 真生

◎絵画総合研究ゼミ

1992年青森県生まれ。2016年多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻首席卒業。2018年同大学大学院博士前期課程美術研究科絵画専攻油画研究領域修了。千代田美術指導学院で留学生を対象とした美術講師として勤務する傍ら、作品を制作する。主に東京で個展・グループ展を行う。

草谷 隆文

◎ポスター

1985年玉川大学文学部教育学科教育哲学専攻卒業。1989年廣村デザイン事務所入社。1996年有限会社草谷デザイン事務所設立。[受賞歴]JAGDA新人賞。グッドデザイン賞部門賞。2008年準朝日広告賞。朝日広告賞グランプリ。

黒瀬 陽平

◎現代美術演習B

1983年生まれ。美術家。東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻博士後期課程修了。博士(美術)。アーティストグループ『カオス*ラウンジ』を結成し、展覧会やイベント等をキュレーション。キュレーション作品に『市街劇百五〇年の孤独』(2017年)など。著書に『情報社会の情念』(NHK出版、2013年)。

澤田 泰廣

〈多摩美術大学 グラフィックデザイン学科 教授〉

◎グラフィックデザイン表現研究A

1985年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。サントリー(株)宣伝制作室を経て、1989年澤田泰廣デザイン室設立、現在に至る。アートディレクター、グラフィックデザイナーとして活動。

白石 慶子

◎イラストレーション・映像総合研究ゼミ

東京藝術大学大学院アニメーション専攻修了。(株)サンライズCGアニメーター勤務後、独立。劇場・TVアニメ『地縛少年花子くん』『ダンガンロンパ3』『暗殺教室』『デジモンアドベンチャー tri.』OP・ED監督。NHKみんなのうた『日々』監督。

舒 顔

◎版画総合研究ゼミ

「ポストデジタル時代の芸術におけるアイデンティティへの認識」を研究。東京藝術大学版画第一研究室博士後期在籍中。藝大アーツイン丸の内2021伊東順二賞、中国成都市パブリックアートコンペ 優勝賞、2019年瀬戸内芸術祭「JAPAN MEETS TIROL」Mieming オーストリア、その他で受賞。

関根 慎一

〈横浜美術大学 講師〉

◎デザイン総合研究ゼミ

1961年神奈川県生まれ。1987年東京藝術大学大学院視覚デザイン専攻修了。株式会社LDデザイン事務所を経て、1997年、関根慎一デザイン室設立。企業・商品・イベント・展覧会などの広告、CI、ブックデザイン、グッズなどの制作。

都築 潤

〈京都芸術大学 情報デザイン学科 客員教授〉

◎イラストレーション表現研究

1962年生まれ。武蔵野美術大学芸能デザイン学科卒業。日本グラフィック展、ザ・チョイス年度賞、クレセントイラストコンペ、年間日本のイラストレーション、毎日広告賞、TIAA、カンヌ国際広告祭、アジアパシフィック広告祭、その他で受賞。

東樋口 徹

◎シルクスクリーン／版画総合研究ゼミ

1975年奈良県生まれ。2006年東京藝術大学美術研究科修了。2005年第3回山本鼎版画大賞準大賞、2007年Prints Tokyo 2007買上賞(三極)、2009年The 2nd NBC MESHTEC TOKYO INTERNATIONAL SCREEN PRINT BIENNIAL 優秀賞。2015アワガミ国際ミニプリント展大賞。(社)日本版画協会会員。

中田 真梨子

◎文章表現

学習院大学文学部英語英米文化学科卒。現在、同大学大学院人文科学研究科身体表象化学専攻の博士前期課程に在籍。研究テーマは「映画における動物表象」。2020年学芸員資格取得。

中村 真理

〈武蔵野美術大学 油絵学科 グラフィックアーツ専攻 講師〉

〈東京造形大学 美術学科 絵画専攻領域 講師〉

◎リトグラフ／版画総合研究ゼミ

武蔵野美術大学大学院版画コース修了。2013年日本版画協会第81回版画展山口源新人賞、第39回全国大学版画展収蔵賞、2015年武蔵野美術大学卒業・修了制作展優秀賞、第87回版画展準会員優秀賞(社)日本版画協会会員。

※このほか、研究テーマに合わせて創形美術学校に所属している専門分野の教員が対応いたします。アート・デザイン専門課程の教員など創形所属の教員は創形美術学校ホームページで閲覧できます。

馬場 知子

〈東北芸術工科大学 芸術学部 美術科 版画コース 講師〉

◎銅版画／版画総合研究ゼミ

女子美術大学芸術学部絵画科版画専攻卒業。同大学研究生修了。文化庁芸術インターナショナル研修員。日本版画協会展(畦地梅太郎賞)、Trois-Riviere国際現代版画ビエンナーレ、文化庁現代美術選抜展、文化庁買上優秀美術作品披露展、高知国際版画トリエンナーレ(優秀賞)、(社)日本版画協会会員。

林 規章

〈女子美術大学 芸術学部 デザイン・工芸学科 ヴィジュアルデザイン専攻 教授〉

◎グラフィックデザイン表現研究B

グラフィックデザイナー、女子美術大学教授。広告、音楽、出版、TVなどのアートディレクション・グラフィックデザインに従事。主な仕事に「ブルーノ・ムナリの本たち」「NHK デザインあ みるほん」「MTV JAPAN」などがある。

早見 堯

◎絵画概論

早稲田大学第一文学部卒業。1970年代から現代美術の批評を通して「見る」とはどういう経験なのか、「表す」とは人にとって何なのかを具体的な「作品」に即して考えている。著書は『増補新装カラー版20世紀の美術』(共著)その他。

宮田 徹也

〈嵯峨美術大学 客員教授〉

〈日本大学 芸術学部 美術科 講師〉

◎絵画講座

日本近代美術思想史研究。岡倉覚三、宮川寅雄、針生一郎を経て敗戦後日本前衛美術に到達。舞踏、ダンス、音楽、デザイン、映像、文学、哲学、批評、研究、思想を交錯しながら文化の【現在】を探る。

山口 藍

◎ドローイング

1977年東京都生まれ。女子美術大学芸術学部卒業。江戸時代の風俗や文化を下敷きにし、独自の支持体を用いて新たな美人画を制作している。国内のみならず海外での活動も多数。

山本 晶

◎ドローイング

武蔵野美術大学大学院修了。文化庁国内・在外研修、ホルベインスカラシッパ、主なグループ展『ART TODAY 2004』『VOCA』。主な個展 ギャラリーアンドウ、アートフロントギャラリー、ギャラリーαMなど。

